

## 1 年生代表

皆のために活躍できるピッチャーになること

皆さんは今、一生懸命に取り組んでいるものはありますか。私は、ソフトボールというスポーツを一生懸命に取り組んでいます。そして、自分に目標を立てることができました。

私は、クラブチームの経験なしでソフトボール部に入部しました。私がソフトボール部に入部したとき、先輩や顧問の先生方は、自分の時間をつかって、ボールの持ち方やバットの振り方などの基礎から、丁寧に教えてくれました。今では、お手本となる2年生の先輩や友達と一緒にもっと上手くなろうとたくさん練習しています。また、1年生もたくさん試合に出ることができたのも先輩や顧問の先生方のご指導があったかたです。

私がピッチャーになりたいと思ったきっかけは、3年生の先輩が、すごく速いスピードで球を投げているところを練習や試合で見て、興味をもったことです。ピッチャーになりたいと言った時、先輩や顧問の先生方は、「ピッチャーは、他のポジションに比べてたくさん練習することになる。」と伝えられました。また、プレッシャーに弱い私に、ピッチャーが務まるか、不安でもありました。投げるときのフォームや投げるときの手の位置などを、丁寧に教えてくださったおかげで、山なりだった球が少しずつ速くなっていきました。ピッチングの練習をしている自分に対して、家族やチームメイトだけでなく、仲の良い友達が「頑張って」「絶対できる」と応援の言葉をかけてくれた分、その期待に応えようと練習できました。

今の私では、応援してくれたみんなの期待に応える活躍はできません。だから、今まで以上に練習をして、私を支えてくれた先輩のような選手になりたいです。そして、私がそうであったように、後輩の目標となる、強いピッチャーになります。